

広報



みなみあいづ

Public relations of Minami-aizu

2012年1月号 No. 70



「よいしょー」保育所餅つき

伊南保育所で餅つきが行われ、児童が餅つきを体験しました。会場では「よいしょー」といったかけ声や「がんばれー」などの声援が響き渡り、とても賑やかな餅つきでした

まちの人口（平成24年1月1日現在）【住民基本台帳登録人口＋外国人登録者数】

総人口 18,277人（17人減） 男 8,887人（12人減） 女 9,390人（5人減） 世帯数 6,939世帯（2世帯減） ※（ ）内は前月比

年頭のごあいさつ



南会津町長
大宅 宗吉

平成24年の年頭にあたり、本年が平穩無事でよき年になりますことを心よりお祈りし、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

まずはじめに、私の施政信念であります「公平、公正、誠実、思いやり」を基本とし、常に初心を忘れることなく、本年も町民の皆さまのために精一杯努力してまいりますことを、ここに改めてお誓い申し上げます。

昨年は、東日本大震災や新潟・福島豪雨災害などの大災害が発生し、大変な一年となりました。

3月11日に発生した東日本大震災では、マグニチュード9.0という国内観測史上最大の地震と津波により、東日本各地で多くの尊い人命が失われました。あらためて、犠牲となられた方々に哀悼の意を捧げます。

また、地震や津波の影響による福島第一原子力発電所の事故により、浜通り地方を中心に多くの県民が県内外への避難を余儀なくさ

れているところです。幸い本町は、東日本大震災による直接的な被害はなかったため、町民の皆さまのご協力により、いち早く避難者の受け入れ支援を行ってきたところです。町民の皆さまの温かいご支援に深く感謝申し上げます。

しかしながら、震災に伴う原発事故の風評被害は深刻であり、本町の地域経済が受けたダメージは相当なものであります。

さらに、7月に発生した新潟・福島豪雨では、本町でも伊南地域を中心に甚大な被害もたらされ、早急な復旧に取り組んでまいりましたが、いまだ完全に復旧されていない箇所もあり、一日も早い復旧を目指して復旧事業を実施しますとともに、引き続き風評被害対策事業を実施し、福島の復興は南会津町からという信念で、全国に「安全・安心の南会津町」を発信していきたいと考えております。

一方、昨年は暗いニュースが多い中、国内的には日本女子サッカー代表チーム「なでしこジャパン」がワールドカップで初優勝を果たし、日本中に元氣と勇気を与えてくれました。本町においても、ふくしま駅伝で3年ぶりに町の部で8位に入賞し、さらに敢闘賞を受賞されたことに対し、敬意と感謝を申し上げます。また、館岩地域の前沢集落が国の重要伝統的建造

物群保存地区に選定されましたことは大きな喜びであり、伝統文化の継承と集落の活性化に向け、積極的な支援を行ってまいります。

さて、昨年3月には、新たな町の指針となる第2次総合振興計画を多くの町民の皆さまからの貴重なお意見やご提言をもとに策定しました。第2次総合振興計画では、目指すべき町の将来像を「互いを思いやり、人と自然が優しさに包まれた、安心と信頼のまち」とし、新たに町民と行政の役割を明記することで町民と行政の協働によるまちづくりの実現を図ることといたしました。

本町は、地方交付税をはじめとした依存財源の動向に大きく左右される財政構造となっており、さらには合併特例による財政優遇措置期間の終了も近づいており、本計画の実現に向け、効率的かつ計画的な財政運営に努めてまいりたいと考えております。依然として大変厳しい財政状況ではありますが、町民生活にとって必要な事業、特に、地域経済に活気を取り戻すため、商工業や農業等の分野における支援と合わせ、雇用対策と町民所得の向上に努めてまいります。

さらには、少子高齢化等により集落の維持機能が低下していく現状を踏まえ、新たな集落支援事業に取り組み地域力の向上を図りま

す。また、高齢化社会に対応するため安心して介護を受けられる体制づくりや、次の世代を担う人材を育成するために、自ら学ぶ人に対する支援にも積極的に取り組んでまいります。

本年4月には荒海地区に「田島学校給食センター」がオープンし、田島地域の3中学校の学校給食を開始し、食育への関心を高め、安全でバランスの取れた食の提供を進めます。さらに、南郷一小と南郷二小が統合し新生「南郷小学校」が、山口保育所と富田保育所が統合し「南郷保育所」が新たにスタートします。将来を担う子どもたちの学習環境整備や安心して子供を産み育てられる生活・福祉環境の整備をより一層進めてまいります。

最後になりますが、町民の皆さまと議会、行政が連携を深め、強い絆を構築し、安全・安心のまちづくりと地域力の向上を力強く推進してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆さまにとって、健康で幸多き飛躍の年になりますよう、ますますのご発展をご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

年頭のごあいさつ



南会津町議会議長
芳賀沼 順一

輝かしい平成24年の初春を迎え、南会津町議会を代表して謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は、東日本大震災や新潟・福島豪雨などの災害、さらには、福島第一原子力発電所事故による風評被害に見舞われ、本町の基幹産業や観光などさまざまな分野に大きな影響を及ぼしました。加えて、就労環境においても東日本大震災や円高などの影響により、新たな雇用創出が望めず、依然として厳しい状況にあります。

今、南会津町ではこのような厳しい状況から眼をそむけず、真摯に受け止め、それらに対処する事業を展開しています。

南会津町議会においても、このような時こそ、二元代表制のもと議決機関としてしっかり議論を重ね、限られた財源を重点的かつ効率的に執行し、最大の成果が得ら

れるよう監視や政策立案など議会の機能を十分に果たす責務があります。

そのためには、町民の声を聞き、町民の意思を町政に的確に反映させ、町民とともに歩む議会でなければなりません。

今後も引き続き、毎定例会後に開催している議会報告会や議会広報紙を通じて議会と町民相互の情報共有化を図り、議会基本条例に掲げる「町民に開かれた議会」を目指して、さらなる議会改革を進めていく所存です。

年頭にあたり、町民の皆様の益々のご多幸を心からご祈念申し上げますとともに議会へのご指導とご鞭撻をお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。

平成23年度各種功労者知事表彰

各種功労者知事表彰は、地方自治の振興や産業の振興、社会福祉の増進などに寄与され、県政の発展や住民福祉の向上などに多大な貢献のあった方を知事が表彰するものです。今年度は本町から4名の方が受賞されました。

【地方自治功労者】

芳賀 恵一さん (伊南上町)

昭和63年伊南村議会議員に当選以来平成18年までの間、4期16年並びに町村合併までの5期目2年及び合併後の南会津町議会議員として1か月間在職し、その間に平成8年から2年間は副議長として、平成10年から6年間は伊南村議会議長として議会の円滑な運営に尽力し、地方自治の振興発展に寄与されました。



芳賀 恵一さん

大山 卓さん (湯ノ花)

平成3年4月館岩村議会議員に当選して以来平成19年までの間、3期12年並びに町村合併までの4期目2年11月及び合併後の南会津町議会議員として1年1か月間在職し、平成11年からは7年間館岩村議会議長として議会の円滑な運営に尽力されました。



大山 卓さん

また、町村合併後は、南会津町議会副議長として議長を補佐し、議会の円滑な運営に尽力し、地方自治の振興発展に寄与されました。

【納税功労者】

室井 博さん (金井沢)

平成2年に金井沢地区の上川原納税貯蓄組合長に就任され、同地区の町税等の納期内納付に尽力されているほか、平成20年からは南会津町納税貯蓄組合連合会会長も務められ、納税意識の高揚と納税貯蓄組合の運営と組織維持のために尽力されています。



室井 博さん

また、平成21年には南会津地区納税貯蓄組合連合会会長、福島県納税貯蓄組合連合会副会長にも就任され、当町だけでなく県内の納税貯蓄組合の発展に貢献されています。

【商工功労者】

渡部 太郎八さん (西町)

昭和57年田島町商工会理事に就任し、その後平成9年に田島町商工会長に就任され、20年の長きにわたり地域経済と商工会の発展に貢献されました。その間、「田島中心市街地活性化計画」の策定や「まちづくり囲炉裏談義」の創設など、地域商工業の活性化や地域の振興に尽力されました。



渡部 太郎八さん

また、平成15年に福島県商工会連合会の理事に就任され、平成21年まで6年にわたり、県内の中小・小規模企業の振興発展に尽力されました。

祝南会津町功労者表彰式



平成23年度町功労者表彰式が、12月2日に御蔵入交流館で行われ、星公正福島県議会議員をはじめとする多くのご来賓の皆さまのご臨席のもと、大宅町長から一人ひとりに表彰状と記念品が授与されました。長年、町発展のためにご尽力いただき、ありがとうございました。

今年度の表彰では、23年7か月の長きにわたり町議会議員として地方自治の進展と地域住民の福祉の向上に寄与された渡部康吉さんをはじめ、12名の方が受賞されました。この功労者表彰は、町表彰条例に基づき、町の発展にご功績のあった方を表彰するものです。

【特別功労表彰 (5名)】

渡部 康吉さん (長野)

昭和62年10月田島町議会議員就任以来、田島町、南会津町議会議員として23年7月在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

児山 寿明さん (長野)

平成3年10月田島町議会議員就任以来、田島町、南会津町議会議員として19年7月在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

星 和男さん (粟斗戸)

平成11年4月館岩村議会議員就任以来、館岩村、南会津町議会議員として12年在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

渡部 東さん (羽塩)

平成11年10月田島町議会議員就任以来、田島町、南会津町議会議員として11年7月在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

平野 昌盛さん (東)

平成12年5月南郷村議会議員就任以来、南郷村、南会津町議会議員として10年11月在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

【功労表彰 (5名)】

星 光久さん (川島)

平成15年10月田島町議会議員就任以来、田島町、南会津町議会議員として7年7月在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

馬場 信作さん (青柳)

平成16年4月伊南村議会議員就任以

来、伊南村、南会津町議会議員として7年1月在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

大竹 孝八さん (西町)

昭和50年以来、消防団員として通算35年5月の長きにわたり、地域の消防活動に貢献されました。この間訓練予防分団長として消防活動の円滑な推進に尽力されました。

故 星 敏行さん (上町)

納税貯蓄組合長(愛宕納税貯蓄組合)として38年6月の長きにわたり、納税貯蓄組合の運営と町税等の納期内収納に尽力され、町財政の健全化に貢献されました。

鈴木 宏さん (西町)

納税貯蓄組合長(西町第八納税貯蓄組合)として31年の長きにわたり、納税貯蓄組合の運営と町税等の納期内収納に尽力され、町財政の健全化に貢献されました。

川村 邦雄さん (本町)

納税貯蓄組合長(本町ひがし納税貯蓄組合)として29年の長きにわたり、納税貯蓄組合の運営と町税等の納期内収納に尽力され、町財政の健全化に貢献されました。

渡部 俊夫さん (中町)

平成19年5月南会津町議会議員就任以来、4年在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

【功績表彰 (2名)】

渡部 俊夫さん (中町)

平成19年5月南会津町議会議員就任以来、4年在職し、地方自治の進展と地域住民の福祉向上に寄与されました。

田島保育園児大活躍！

第32回F C T世界児童画展

249団体から1万367点の応募があった「第32回F C T児童画展」(福島中央テレビ主催)で、田島保育園の児童がすばらしい成績を収めました。なお、入選以上の作品は「第42回世界児童画展」に出展されます。(特別賞以上の入賞者は下記のとおりです。)

- 【福島県知事賞】 服部 夏花ちゃん (3歳)
(田島保育園 子育て支援センター)
 - 【福島中央テレビ賞】 星 竜也くん (7歳)
(田島保育園 放課後児童クラブ)
 - 【福島民友新聞社賞】 湯田 我空くん (5歳)
 - 【ぺんてる賞】 渡部 瑛太くん (3歳)
白岩 里彩ちゃん (5歳)
 - 【イオン賞】 星 琥珀くん (3歳)
 - 【こむこむ賞】 湯田こはるちゃん (3歳)
 - 【福島県教育会館理事長賞】 芳賀沼楓那ちゃん (3歳)
- (その他 特選6名、入選6名)



入賞を喜び子どもたち

湯田琉生くんレスリング大会で金メダル

10月16日、那珂川町総合体育館(栃木県)で開催された『第1回那珂川町長杯少年少女レスリング大会』幼年の部18kg級で田島保育園の湯田琉生くん(田部原)が見事優勝しました。

さらに、11月20日に邑楽町民体育館(群馬県)で開催された『第7回上武洋次郎杯 邑楽町少年少女レスリング大会』幼年の部17kg級でも優勝し、見事2大会で金メダルを獲得しました。

湯田くんは「優勝できてうれしかった」と素直に喜びを語ってくれました。さらに、「また優勝できるように、もっとがんばりたいです」とさらなる活躍に意欲的でした。



2大会で優勝した湯田くん

細井家 町指定重要文化財を町に寄贈

所蔵している貴重な品々や建物を展示するため、昭和57年に開館された細井家資料館(黒沢)が、このたび閉館されたことに伴い、所蔵されていた町指定重要文化財が町に寄贈されることになり、12月19日、世帯主である細井登女子さんが来庁され、町長に寄贈品の目録を手渡されました。

細井家は江戸時代から代々名主を務め、物産・酒造・漆器業などを営むとともに、明治時代以降は郵便事業を手掛け、地域経済や文化の発展に多大な貢献をされています。

今回寄贈されたのは、如活禅師関係を除く郵便資料や漆工芸品などで、町は、寄贈された文化財の保存・活用に努めるとともに、今後、奥会津博物館において常設展示や企画展等の開催準備を進めていきます。



町長に目録を手渡す細井登女子さん

中学生の「税についての作文」コンクール

中学生の「税についての作文」コンクールは、明日の郷土を担う中学生に、税に対する意識や関心を高めてもらうとともに、税についての正しい知識を養ってもらうことを目的として毎年実施されています。

今年度は、県内35校より1,521編、南会津郡からは254編の応募があり、児山有希さん(荒海中)が、東北地区納税貯蓄組合連合会長賞と福島県南会津地方振興局長賞を受賞されました。

なお、児山さんの作文は県の代表(4作品)として東北大会に出品されました。

また、国税庁が募集した平成23年度「税に関する高校生の作文」コンクールには、南会津郡から132編の応募があり、月田未来さん(南会津高校)が田島税務署長賞を受賞されました。

(他の本町関係の受賞者は次のとおりです。)

○中学生の「税についての作文」コンクール

- ▽渡部夏南さん(田島中) 南会津地区納税貯蓄組合連合会長賞
- ▽湯田かおりさん(田島中) 南会津税務関係団体協議会長賞
- ▽梁取直明さん(田島中) 田島税務署長賞
- ▽橘 愛さん(館岩中) 南会津法人会長賞
- ▽酒井 綸さん(南郷中) 田島税務署長賞

「消費税の増税について考えたこと」

荒海中学校3年 児山 有希

最近、テレビや新聞を通して耳にする「消費税の増税」という言葉。そもそも、消費税は一九八九年に税率三パーセントからスタートし、現在の税率五パーセントに至っている。また、私たち子どもでも、他の税金と違って、買ったときに納める税金こそが消費税であるため、最も身近に感じる税金だと思う。

私は、消費税の増税について、家族にどう思うのかを聞いてみた。家族は全員が増税はしてほしくないという意見だった。きっと多くの国民も、増税に対してはあまり良い印象を持っていないのではないかと思う。私は、今まで、増税についてあまり関心がなかったが、租税教室を機に、いろいろと考えてみることにした。

まず、増税によって得たお金は何に使われるのかということだ。政府は、今回の東日本大震災の復興支援に当てたり、社会福祉に当てると言っ

ている。しかし、本当にこれらのことに使われるのだろうかというのが、国民の不安なのではないかと思う。私の中では、たった十パーセントと思うところがあったが、やはり、買い物をする際にはできるだけ安いほうが良いに決まっている。税率を引き上げて国民の負担を重くするからには、きちんとして道定かにかに、国民の納得を得ることが大切なのではないか。

けれども、私は、政府が言っている、東日本大震災の復興支援や社会福祉に増税されたお金が使われるのなら、増税に賛成したい。私は、夏休みに宮城県に行ってきた。そこで、津波の被害や地震の被害を目のあたりにしてきた。テレビで見ると、ずっと悲しくなった。それに、原子力発電所の影響で、避難をせざるをえない人や、風評被害にあっている人がたくさんいる中で、何か役に立てることはないだろうかと考えてみると、消費税の増税を財源とすることは、広い意味での国民

の協力・支援となると思う。それだけでなく、お年寄の方たちの医療や福祉の充実に使われるのなら、これもまた良いことだと思う。

では、どのようにすれば増税について国民の納得を得ることができるのだろうか。私なりに考えてみた。増税されるようになったら、そのお金をどのように使うのかと、どのように使ったのかを、半年や一年単位できちんと国民に知らせるようなくみを作れば、私たち国民も、「このお金はこういう人たちの役に立ったのか。」などと、理解することができると思う。また、他の人の役に立っていないことだけでなく、自分にとっても、家族にとっても制度的に役に立つしくみであるという認識をもちたい。増税については、賛否両論ある。だから、どちらの意見も取り入れて、良い方に導いてほしい。そのためにも、私たち国民も、もっと増税について関心を持つべきだと思います。

くらしの情報

Information For Daily Life

日 日時	内 内容
場 場所	対 対象者
料 料金・費用	定 定員
申 申込方法・申込先	
問 問い合わせ先	
担 担当者	TEL 電話番号
F FAX 番号	A アドレス

このコーナーでは
町や県、国からのお知らせを
お伝えします

国有林モニターの募集について

林野庁関東森林管理局では、国有林に関心のある成人を対象に、平成24年度・平成25年度の2年間活動いただく「国有林モニター」を募集しています。

■募集人員 70名

■依頼期間 平成24年4月～平成26年3月

■依頼内容

期間中、モニターの皆さまには、国有林の広報紙やイベント情報などを定期的に送付させていただきます。また、国有林に関するアンケートにお答えいただくほか、国有林に管理経営に対する意見や提言をお伺いします。

■応募条件

①福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、静岡県にお住まいの国有林に関心のある成人

②インターネットおよびEメールを利用可能な環境にある方で、PDFファイルやエクセル・ワードで作成したファイルを開覧可能な方

■応募方法 平成24年2月20日(月)までに、左記必要事項を記入の上、Eメールで応募してください。

■必要事項

①氏名(ふりがな)、②性別、③生年月日、④住所、⑤電話番号、⑥Eメールアドレス、⑦職業、⑧国有林モニターを知ったきっかけ、⑨応募の理由(100字程度)

■申込先 (Eメールアドレス)

kanto_kikaku@rynamaf.go.jp

※国有林モニターの詳細等については、関東森林管理局ホームページをご覧ください。

■お問い合わせ先
関東森林管理局国有林モニター担当者(企画調整室内)
TEL 027(210)1150

※資金の種類は、右記の他に、事業資金、技能習得資金、住宅資金等各種貸付資金がありますので、詳細は左記までお問い合わせください。

- 南会津保健福祉事務所
TEL 0241(63)0305
- 本庁健康福祉課
TEL 0241(62)6170
- 南会津総合支所町民課
TEL 0241(78)3325
- 伊南総合支所町民課
TEL 0241(76)7713
- 南郷総合支所町民課
TEL 0241(72)2225

「全国一斉!法務局休日相談所」開設のお知らせ

法務局では、行政サービス向上の一環として、登記や戸籍、筆界特定などの法務局で取り扱っている各業務について、国民の皆さまから気軽に相談いただけるよう「全国一斉!法務局休日相談所」を開設することにいたしましたので、どうぞご相談ください。

■平成24年2月12日(日)

午前10時～午後3時

■福島地方方法務局若松支局ほか県内7会場

■土地の境界問題(含む筆界特定)、遺産相続、戸籍、夫婦・家庭内の問題、地代・家賃等の供託など

■その他

春休み海外派遣事業 参加者募集のお知らせ

文部科学省所管の財団法人国際青少年研修協会では、春休みの海外派遣事業の参加者を募集しています。

■内 ホームステイ、文化交流、学校体験、英語研修、地域見学、野外活動など

■日 平成24年3月25日(日)～4月5日(木)の10～12日間(※事業により異なります)

■対 小学3年生～高校3年生(※事業により異なります)

■料 29万8千円～43万8千円(共通経費は別途)

■派遣先

米国、英国、豪州、カナダ、ニュージーランド、カンボジア、フィジー

■申込締切

平成24年2月6日(月)

※事業の詳細や説明会の日時などは、国際青少年研修協会のホームページをご覧ください。

■財団法人国際青少年研修協会

TEL 03(6459)4661

■ア <http://www.kskk.or.jp>

電話相談(通話料無料)も併せてお受けします。

■TEL 0120(227)746

(受付時間 午前9時～午後4時)

■問 福島地方方法務局総務課

TEL 024(534)1941

心の健康相談のお知らせ

悩みや不安をひとりで抱え込んでいませんか

南会津保健福祉事務所では、精神科医師による「心の健康相談」を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

■日 1月18日(水)、2月15日(水)

午後1時30分～午後3時30分

■場 南会津保健福祉事務所

■申 予約制です。事前に南会津保健福祉事務所まで電話で申し込んでください。

■料 無料

■問 南会津保健福祉事務所
TEL 0241(63)0305

母子寡婦福祉資金貸付制度

母子

母子寡婦福祉資金貸付制度は、「母子家庭」と「寡婦」のための低利の貸付制度で、経済的な自立や児童の修学などに必要な資金を借りることができます。南会津保健福祉事務所では、貸付の利用やその償還方法の相談に応じます。

■対象となる方

- 母子福祉資金 20歳未満の児童を扶養している配偶者のない女子
- 寡婦福祉資金 20歳未満の児童を扶養している配偶者のない女子
- 過去に母子家庭として20歳未満の子を扶養したことがある配偶者のない女子

正しい操作で、安全除雪!

除雪機による事故を防ぎましょう!!

いよいよ冬本番です!

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際は、下記の点に注意し、正しく、安全に作業しましょう。

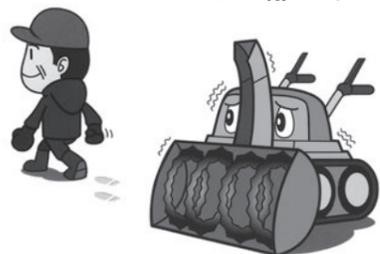
1 作業中は周りに人を近づかせない



2 雪詰まりを取り除くときは、エンジンを停止し必ず雪かき棒を使う



3 エンジンをかけたまま離れない



4 後進するときは、足元や後方の障害物に気をつける



資金種類	使 途	貸付最高限度額	据置期間	償還期間	利率
修学資金	児童が高校・高専・大学に就学中の必要経費	18,000円～64,000円(月額)	卒業後6か月間	10年以内	無利子
修業資金	児童が事業を開始し、また就職するために必要な知識技能を習得するために必要な経費	月額68,000円(自動車運転免許取得は46万円)	期間終了後6か月間	6年以内	無利子
就学支度資金	児童の学校への入学もしくは、修業施設への入所に必要な経費	39,500円～590,000円	卒業修業後6か月間	5～10年以内	無利子
就職支度資金	母または児童が、就職するために直接必要な経費(被服費等)	100,000円	貸付後1年間	6年以内	無利子

■貸付金の種類(一部抜粋)
② 40歳以上の配偶者のない女子で前年の所得が203万6千円以下の方
■申込者の住んでいる町村役場の窓口
に申請してください。

平成23年分所得税・平成24年度分町県民税の 申告相談がはじまります

町では、円滑に誤りのない申告書を皆さまに作成、提出していただくため、2月16日から3月15日まで税の「申告相談」を行います。

「申告相談」は、田島地域、館岩地域、伊南地域、南郷地域それぞれでの開催となります。他の地域での「申告相談」はできませんので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

この「申告相談」は、昨年1年間（平成23年1月から12月まで）の所得を申告していただくもので、平成24年度の町県民税や国民健康保険税の課税の基礎、児童扶養手当等の給付資料となります。また、所得証明書や課税証明書などの発行資料ともなりますので、忘れずに申告してください。

収入がない方でも、所得証明等税の証明が必要な方や国民年金の免除申請をされる方は申告が必要です。また、国民健康保険料の軽減や介護保険料、公営住宅使用料などにも影響がありますので、関係する方は申告をお願いします。

申告しなければならぬ人

次のいずれかに該当する人は、申告が必要です。

- ◆平成24年1月1日現在で南会津町に住所があり、平成23年中に何らかの所得があった人
- ◆農業、商業、建設業、製造業など事業を営んでいる人
- ◆公的年金を受給している人
- ◆地代（小作料を含む）、家賃、配当などの所得があった人
- ◆平成23年分の給与の収入金額が2千万円を超えた人
- ◆給与所得や退職所得以外の所得（農業、不動産、利子、配当所得等）があった人
- ◆2か所以上の勤務先から給与の支払いを受け、年末調整をしていない人
- ◆土地や建物などを譲渡した人
- ◆昨年、中途退職した人
- ◆中途退職し年末調整していない方は、所得税が還付される場合が多いので忘れずに申告してください。

申告する必要がない人

次のいずれかに該当する人は、申告をする必要はありません。

- ◆給与所得者で年末調整をしていて給与の他に収入がない人
 - ◆税務署に確定申告する人
 - ◆65才以上（昭和22年1月1日以前に生まれた人）で、年金以外に収入がなく、年金収入が120万円以下の方
- ※収入の有無に係らず税関係証明書の交付を受けたい方は申告が必要になりますので注意してください。

年金収入が400万円以下で他に収入のない方は、平成23年分からの所得税の申告の必要はなくなりましたが、住民税については、申告をされないと住民税額が高くなる場合がありますので、年金収入が400万円以下の方も、住民税の申告は必ず行ってください。

申告にご持参いただくもの

申告相談には次のものがが必要です。

- ◆申告書（税務署または町から送付されたもの）
- ※申告書は申告会場に用意してありますが、税務署または町から送付されている方は持参してください。
- ◆印鑑（口座振替で所得税を納税される方は金融機関への届出印）
- ◆預金通帳の口座番号
- ◆自営業の方：収入・支出がわかる書類
- ◆農業の方：農業所得計算書と農業の収入金・支出金がわかる資料
- ◆給与所得がある方：源泉徴収票（源泉徴収票のない方は収入金額、勤務先の会社名等がわかる書類）
- ◆年金収入のある方：源泉徴収票
- ◆社会保険料（国民年金保険料）控除証明書
- ◆国民年金保険料について社会保険料控除の適用を受ける場合には、この控除証明書（控除証明書の合計額以外の納付がある場合はその領収書）を添付していただく必要があります。平成23年中に国民年金保険料を納付された方で社会保険料控除の適用を受ける場合には、必ず持参するようにしてください。持参されない場合には控除することができませんので、ご注意ください。

住民税の住宅ローン控除について

住宅ローン控除可能額が所得税から全額控除しきれない場合、控除しきれなかった額を町・県民税所得割額から控除することができます。《この制度の適用を受けるための町への手続きは不要です。》

(1)対象となる方

◆平成11年から平成18年及び平成21年から平成25年までに、新築等の住宅に入居した方、又は居住している住宅の増改築をした方の方

ます。ただし、給与所得者ですら年末調整の際に給与所得から控除を受けたものについてはその必要はありません。

公的年金から特別徴収（天引き）された保険料（税）は、その特別徴収された本人の控除に限られます。

- ◆生命保険料、個人年金保険料の控除証明書
 - ◆地震保険料（旧長期損害保険）の控除証明書
 - ◆医療費控除を受ける場合は、平成23年中に支払った医療費の領収書（あらかじめ、診療所、受診者ごとに支払い額を集計してください。）
 - ◆その他、申告に必要と思われる書類
- ※譲渡所得等の申告については、税務署で申告をお願いします。

ち、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税で控除しきれなかった住宅ローン控除可能額がある方。

※平成19年から平成20年に入居された方は、所得税で控除期間を15年に延長する特例の選択が設けられているため、住民税の控除はありません。

(2)計算方法

- 次の①・②のいずれか少ない金額が住民税控除額になります。
- ①所得税（注1）から引ききれなかった住宅ローン控除可能額
 - ②所得税の課税総所得金額等（注2）×5%（最高9万7千500円）
- （注1）住宅ローン控除をする前の税額をさします。
- （注2）課税総所得金額、課税退職所得金額、課税山林所得金額の合計額をさします。

扶養控除の改正について

子ども手当の支給及び高校授業料無料化に伴い、23年分の申告から扶養親族の内「16歳未満の方の扶養控除」及び「16歳以上19歳未満の方の特定扶養控除上乘せ分」が廃止されましたので申告の際はご注意ください。

※年齢は24年1月1日現在の満年齢となります。

～給与の支払をされる法人及び個人事業主の方々へ～ 『給与支払報告書の提出はお済みですか？』

給与の支払いをする法人又は個人事業主の方で、給与所得に係る源泉徴収をする義務がある法人又は個人事業主の方は、給与の支払をした翌年の1月末日までに、給与支払報告書を提出していただくこととなっています。まだ提出されていない方は、期限までのご協力ください。

- ◆提出先 受給者の平成24年1月1日現在居住する市区町村長
- ◆提出するもの (1) 総括表 (2) 給与支払報告書
- ◆提出期限 平成24年1月31日（火）
- ◆その他

給与支払報告書については、税務署から送られたものを使用してください。届いていない事業主の方は南会津町役場税務課または最寄りの各総合支所にお問い合わせください。

- 申告等に関するお問い合わせは・・・
- | | | | |
|-----------|------------------|-----------|------------------|
| 本庁税務課 | TEL 0241-62-6110 | 館岩総合支所町民課 | TEL 0241-78-3325 |
| 伊南総合支所町民課 | TEL 0241-76-7712 | 南郷総合支所町民課 | TEL 0241-72-2224 |

※申告の日程は、次ページをご覧ください。

申告相談日程表

伊南地域

月	日	曜日	地区	会場	時間
2	16	木	上町	伊南総合支所	午前9時～正午 午後1時～午後3時
	17	金	下町		
	20	月	道城		
	21	火	多々石		
	22	水	白沢		
	23	木	青柳		
	24	金	小塩		
	27	月	地区指定日で都合のつかない方		
	28	火	宮沢		
29	水	浜野			
3	1	木	内川・耻風		
	2	金	大原・小立岩		
	5	月	大桃		
	6	火	地区指定日で都合のつかない方		
	7	水	地区指定日で都合のつかない方		
	8	木	地区指定日で都合のつかない方		
	9	金	地区指定日で都合のつかない方		
	11	日	平日に申告できない方		
12	月	地区指定日で都合のつかない方			
13	火	地区指定日で都合のつかない方			
14	水	地区指定日で都合のつかない方			
15	木	地区指定日で都合のつかない方			

※申告相談期間中は対象地区以外の申告受付もできますが、指定日の対象地区が優先となります。

田島地域

※「御蔵入交流館」会場は今年から「高齢者センター」に変更になりますのでご注意ください。

月	日	曜日	地区	会場	時間
2	16	木	羽塩・滝原	農村環境改善センター	午前9時～正午 午後1時～午後4時
	17	金	古今・糸沢		
	20	月	関本・藤生		
	21	火	川島	檜沢公民館	
	22	水	中荒井		
	23	木	高野		
	24	金	下塩江・上塩江		
	27	月	福米沢・金井沢		
	28	火	大豆渡・黒沢		
29	水	針生			
3	1	木	栗生沢・小出原	南会津町高齢者センター (びわのかけ 総合運動公園内)	
	2	金	水無・田部		
	4	日	平日に申告できない方		
	5	月	田部原1・田部原2		
	6	火	長野		
	7	水	永田・今生		
	8	木	宮本・横町・折橋・丹藤		
	9	金	新町・西町・上町・松下		
	11	日	平日に申告できない方		
	12	月	後原・大町・上中町		
	13	火	中町・本町・東町		
	14	水	地区指定日で都合のつかない方		
	15	木	地区指定日で都合のつかない方		

※申告相談期間中は担当職員が申告会場に出張し不在のため、本庁税務課での申告相談はできません。

南郷地域

月	日	曜日	地区	会場	時間
2	16	木	木伏	南郷総合支所 2階会議室	午前9時～正午 午後1時～午後4時
	17	金	木伏・水根沢		
	20	月	大新田・大橋		
	21	火	東・中小屋		
	22	水	上山口		
	23	木	中山口・下山口		
	24	金	台板橋		
	27	月	鴉巣		
	28	火	宮床		
29	水	界			
3	1	木	虹の宮・小野島		
	2	金	平日に申告できない方		
	4	日	平日に申告できない方		
	5	月	片貝・富山		
	6	火	下山		
	7	水	乙沢・上平		
	8	木	上町・谷地		
	9	金	福田		
12	月	地区指定日で都合のつかない方			
13	火	地区指定日で都合のつかない方			
14	水	地区指定日で都合のつかない方			
15	木	地区指定日で都合のつかない方			

※申告相談期間中は対象地区以外の申告受付もできますが、指定日の対象地区が優先となります。

館岩地域

月	日	曜日	地区	会場	時間	
2	16	木	福渡・松戸原	館岩総合支所	午前9時～午後4時	
	17	金	戸中・押戸・吉高・貝原・角生下			
	20	月	小高林・上ノ原・助木生	小高林公民館	午前9時30分～午後3時30分	
	21	火	川衣	川衣交流センター	午前9時30分～正午	
	22	水	木賊	木賊生活改善センター	午前9時30分～午後3時30分	
	2	23	木	たのせ・穴原・前沢	塩ノ原生活改善センター	午前9時30分～正午 午後1時～午後3時30分
		24	金	水引		
		27	月	湯ノ花・角生上		
	28	火	熨斗戸・伊与戸・新田原	熨斗戸集会所	午前9時30分～ 午後3時30分	
29	水	森戸	森戸集会所			
1	木	井桁・八総	井桁集会所			
3	2	金	精舎・岩下・番屋	総合交流促進センターいわした		
	4	日	平日に申告できない方	館岩総合支所	午前9時～午後4時	
	5	月	高杖原・会津高原	高杖原集会所	午前9時30分～午後3時30分	
	6	火	地区指定日で 都合のつかない方	館岩総合支所	午前9時～午後4時	
	7	水				
	8	木				
	9	金				
	12	月				
	13	火				
	14	水				
	15	木				

※申告相談期間中は担当職員が申告会場に出張し不在のため、指定日以外は館岩総合支所での申告相談はできません。

◆新料金表（平成24年4月～） は今年度末までの料金です。

種別	地域	基本水量 (m³)	基本料金 (円)	超過料金 (円/m³)	
第1種	全地域	20	4,536	231	
第2種 (一般家庭用)	全地域	10	1,900	195	
	田島地域	10	2,047	210	
	館岩・伊南・南郷	10	1,600	160	
第2種 (高齢者・集会施設用)	全地域	5	1,600	(6～10m³) 60	
				(11m³～) 195	
第3種	全地域	200	25,830	235	
	田島地域	200	27,772	252	
	館岩・伊南・南郷	200	21,000	180	
第4種	全地域	10	2,390	(11～200m³) 235	
				(201～400m³) 200	
				(401～600m³) 170	
				(601～800m³) 150	
				(801～1000m³) 130	
				(1001～1500m³) 110	
				(1501m³～) 100	
	田島地域	10	2,752	252	
	館岩・伊南・南郷	使用水量 1～200	10	1,800	180
		使用水量 201～400	200	36,000	140
使用水量 401～1000		400	64,000	130	
使用水量 1001～1500		1000	150,000	120	
使用水量 1501～2500		1500	200,000	120	
使用水量 2501～		2500	300,000	120	

第1種：官公署・学校・保育所・病院、その他公共施設

第2種：①一般家事用

②高齢者・集会施設用

※高齢者用とは、家事用で65才以上の高齢者のみの世帯です。

※集会施設用とは、集落内における集会、研修会等の用に供することを目的に整備した、集落が管理する施設です。

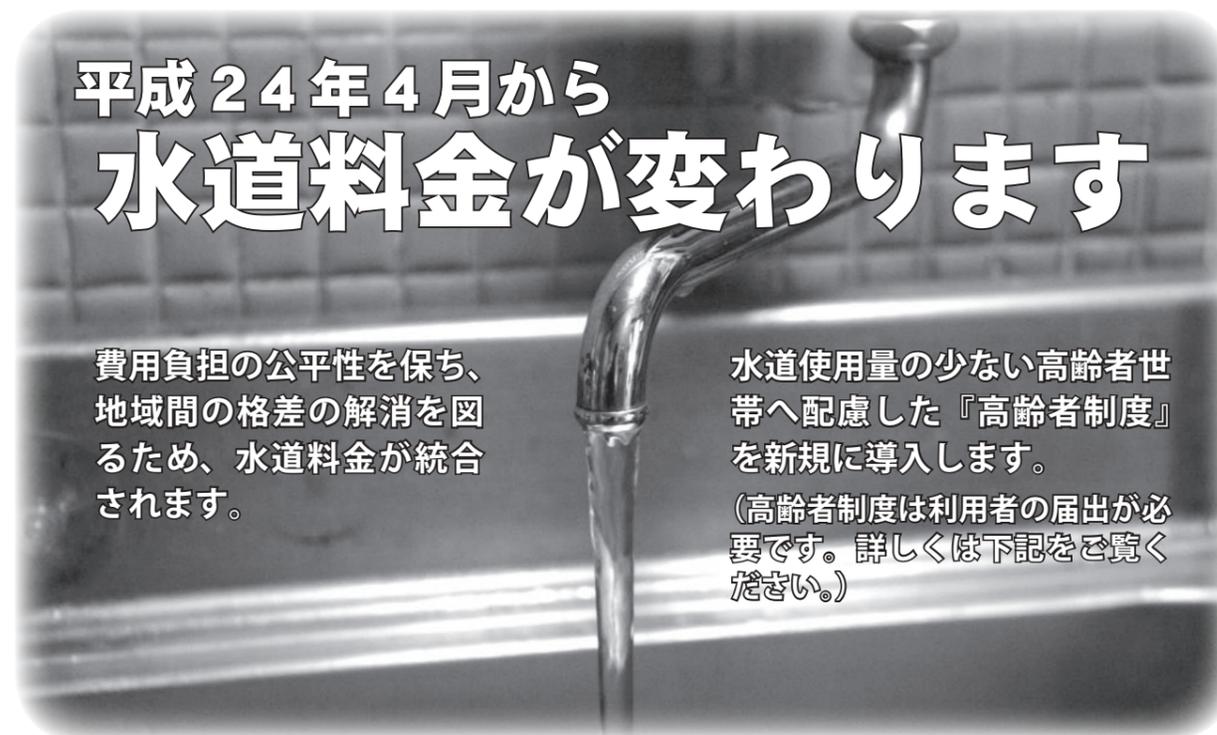
第3種：特需用施設（病院等の施設で、毎月200m³以上の大口需要者）

第4種：営業用及び営業特需用

■水道料等に関するお問い合わせは・・・

本庁環境水道課 TEL 0241-62-6140
伊南総合支所振興課 TEL 0241-76-7717

館岩総合支所振興課 TEL 0241-78-3330
南郷総合支所振興課 TEL 0241-72-2113



平成24年4月から 水道料金が変わります

費用負担の公平性を保ち、地域間の格差の解消を図るため、水道料金が統合されます。

水道使用量の少ない高齢者世帯へ配慮した『高齢者制度』を新規に導入します。
(高齢者制度は利用者の届出が必要です。詳しくは下記をご覧ください。)

◆統合の目的と時期

(1) 料金統合の目的

水道利用者の費用負担の公平性を保つことと、地域間の格差解消を図るために料金の統合をすることとしました。

(2) 統合の時期

地域	基本料金	超過料金
田島地域	平成24年4月～	平成24年4月～
館岩・伊南・南郷地域	平成24年4月～	平成24年5月～

◆高齢者制度の導入

(1) 高齢者制度導入の目的

水道使用量の少ない高齢者世帯へ配慮し、基本水量及び基本料金の見直しを行うこととしました。

(2) 高齢者制度の内容

対象者：65歳以上の一人暮らし又は65歳以上のみの世帯で、家事用に使用する水道とします。

認定方法：届出制とします。(65歳の誕生月に届け出てください。)

※届出書の提出により、誕生日該当月の翌月から適用します。

◆メーターの検針・料金について

メーター検針及び納付書の発行はこれまでと同じですので引き続きご協力をお願いします。水道料金については、メータ検針を2か月に一回（田島地域では偶数月、館岩・伊南・南郷地域では奇数月）行っており、2か月分の使用水量を検針します。基本水量を超えてご使用の場合は、その水量を検針月と翌月の2回に按分し、基本水量料金に加算し納付書を発行しております。（納入期限は、それぞれの月分の月末となります。）

冬期間は、積雪によりメーター検針が行えないため、直近のご使用水量による暫定料金方式とし、冬期間後の最初のメーター検針以降の料金で精算を行います。

むし歯ゼロで元気な笑顔

このコーナーでは、3歳6か月児健診で虫歯のなかったお子さんをご紹介します。
 今月は12人のおともだちがむし歯ゼロでした！おめでとうございます。
みんなで目指そう、むし歯ゼロ！



酒井 夏葵ちゃん (南郷) 湯田 理来くん (田島)



鈴木 ひかるちゃん (田島) 芳賀 隼くん (田島) 渡部 璃央くん (田島) 星 琥珀くん (田島) 室井 菜汎ちゃん (田島)



渡部 斗真くん (田島) 齋藤 知隼くん (田島) 室井 優ちゃん (田島) 猪股 心結ちゃん (田島) 益子 花音ちゃん (田島)

平成24年度南会津町集団健診(検診)の調査・申込書の回収について

年末年始にかけて地区の保健協力員により配付されました「平成24年度南会津町集団検診(検診)の調査・申込書」の回収を行っていますので、締切日までにご提出ください。
 各種がん検診は、積極的に受診し、自分の健康維持に役立たせることが重要です。

提出先：地区の保健協力員または下記問い合わせ先
 締切日：平成24年1月18日(水)
 問い合わせ：
 南会津町保健センターおよび各総合支所町民課
 (電話番号は下記にあります。)

1・2月の日曜当番医

- 1月15日 高橋医院 TEL 0241-62-0040
- 22日 芳賀医院(下郷町) TEL 0241-67-2128
- 29日 長谷川医院 TEL 0241-62-0032
- 2月5日 馬場医院 TEL 0241-62-0141
- 12日 なかやクリニック TEL 0241-73-2036
- 19日 小野木クリニック TEL 0241-76-7780
- 26日 愛輝診療所 TEL 0241-78-8688

※ 午前中のみ診察ですのでご注意ください。

小児救急電話相談

子どもの急な発熱にどう対処したらいいかわからないなど、夜間の子どもの急病で困ったときは、

短縮ダイヤル #8000

に電話してください。小児科医師や看護師が相談に応じてくれます。
 午後7時から翌朝8時まで年中無休で対応してくれます。

■保健事業に関するお問い合わせは・・・

- 南会津町保健センター TEL 0241-62-6180
- 伊南総合支所町民課 TEL 0241-76-7713
- 館岩総合支所町民課 TEL 0241-78-3325
- 南郷総合支所町民課 TEL 0241-72-2225

1・2月の健診(検診)のご案内

◆乳幼児健康診査

日程	健診名	受付時間	会場	対象者
1月18日 水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年9月生まれ
1月25日 水	1歳6か月児健康診査	12:30～13:00		平成22年6月～7月生まれ
1月26日 木	2歳児歯科健康診査 (田島地域のお子さん)	12:30～13:00		平成21年12月～ 平成22年1月生まれ
2月14日 火	2歳児歯科健康診査 (館岩・伊南・南郷地域)	12:30～13:00	伊南会館	平成21年10月～ 平成22年3月生まれ
2月15日 水	3～4か月児健康診査	12:15～12:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年10月生まれ
2月29日 水	3歳6か月児健康診査	12:30～13:00		平成20年8月生まれ

※地域の指定のないものは全地域対象です。
 ※町内に住所のない方で受診を希望される方は町保健センターまでご連絡ください。

◆乳幼児健康相談

日程	健診名	受付時間	会場	対象者
2月16日 木	1歳児健康相談	13:30～13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年1月～2月生まれ
2月21日 火	乳幼児健康相談 (館岩・伊南・南郷地域)	9:30～9:45	伊南会館	平成22年12月～23年2月生まれ 平成23年6月～8月生まれ
2月28日 火	6～8か月児健康相談	13:30～13:45	保健センター (御蔵入交流館内)	平成23年7月～8月生まれ

※日程が変更になることがありますので、通知でご確認ください。

シリーズ①
診察室から



県立南会津病院 (小児科)
 坂本 昌彦先生
 坂本 奏子先生

12月に入り、インフルエンザが流行する時期になりました。高齢者では肺炎を合併すると命に関わることもあり、小児では脳症の合併が問題となる病気で

インフルエンザの感染は、主に咳やくしゃみによって飛散したウイルスを吸い込んで感染します。潜伏期は1～4日(平均2日)です。典型的な症状は突然の高熱、咳や鼻汁などの気道症状で、頭痛・関節痛・筋肉痛・倦怠感などの全身症状が強いことが特徴です。多くは1週間前後の経過で自然軽快します。小児では、成人と比べて発

熱の程度が高い、熱が一旦下がってもまたぶり返すことがある、嘔吐・下痢・腹痛などの胃腸症状を伴うことがある等の特徴があります。

インフルエンザの診断は、症状や流行状況などから総合的に判断します。迅速診断キットもありますが、発熱12時間以内は罹患している可能性が高いため、発熱が強く注意が必要です。

抗ウイルス薬(タミフル・リレンザ)は発症48時間以内の服用で発熱期間を1～2日短縮する効果があります。が脳症や重症肺炎を予防できるわけではなく、また異常行動との関連

が否定できないため10代の児童での使用には条件があります。また、アセトアミノフェン以外の解熱鎮痛薬は脳症との関連が指摘されているため、希望する場合には医師の指示に従ってください。

予防では、うがい・手洗いとともに予防接種が大切です。インフルエンザにかかりにくくなり、結果的に合併症も減らす効果があります。流行する型が異なるので毎年接種が必要で、生後6か月から接種可能で、13歳未満は2～4週あけて原則2回接種、13歳以上は1回皮下に接種します。接種2週間後から約5か月間効果が期待できます。卵白成分を用いており、卵アレルギーがある方は、接種に際し注意が必要です。

十分な睡眠と休養をこころがけて冬を乗り切ってください。



新着本紹介のご案内



【一般図書】

日本の論点 2012 文芸春秋 編
 ベイリー、大好き 岩貞 るみこ 文
 布への祈り 森 南海子 著
 LIVE 福島 講談社 編
 夢をかなえる。 沢 穂希 著
 ヒア・カムズ・ザ・サン 有川 浩 著
 虚無回廊 小松 左京 著
 幽霊注意報 赤川 次郎 著
 ジェントルマン 山田 詠美 著
 無常という力 玄侑 宗久 著

【児童図書】

絶滅の大研究 丸岡 照幸 著
 木の葉や花をたのしむ12か月 姉崎 一馬 著
 鷹匠は女子高生！ 佐和 みずえ 著
 まるごとたこ凧カイト 土岐 幹男 編著
 白夜のプレリユード 池田 美代子 作
 小説タンタンの冒険 スティーヴン モファット 脚本
 あひるのたまごねえちゃん あきやま ただし 作・絵

図書館イベント

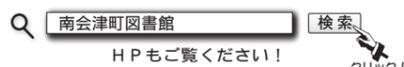
《わくわくとしよかんワーク》

1月のイベントは『かるたで遊ぼう』です。
 ■日時 1月21日(土) 午前10時30分～
 ■場所 御蔵入交流館多目的ホール
 ■対象 小学生
 ※申込みは不要です。直接会場にお越しください。

南会津町図書館 TEL 0241-62-5522

インターネット予約をご利用ください

コンピュータシステムの更新により、インターネット予約が便利になりました。http://okura.minamiaizu.org/library/index.htmlから「図書館蔵書検索システム」のバナーをクリックして予約をご利用ください。利用に必要なパスワードは図書館カウンターで発行します。利用者カードをご持参のうえ、パスワードの交付を受けてください。



開館時間：10:00～18:00 が休館日

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

アナログ放送は3月31日で終了しますので早めに準備をしてください 地上デジタル放送受信のための支援について

総務省では、経済的な理由でまだ地上デジタル放送が視聴できない世帯に対して簡易な地上デジタル放送対応チューナー（1台）の無償給付などの支援を実施しています。

(1) NHK放送受信料全額免除世帯の方

(東日本大震災により住居が半壊、半焼または床上浸水以上の被害を受けた世帯、または避難の勧告等を継続して1カ月以上受けている世帯の方を含みます。)

- ①チューナー（1台）をお住まいへ配送します。
- ②お申し出により、必要に応じてアンテナ改修なども行います。
- ③共同受信施設やケーブルテレビに加入される場合は、必要最低限の改修経費を負担します。

(2) 町民税非課税世帯の方

- ①チューナー（1台）をお住まいへ配送します。
- ②チューナーの設置方法を電話でサポートします。

■申込み期限

平成24年3月31日まで（消印有効）

■問い合わせ

支援の対象や内容等、詳細や不明な点については下記連絡先にお問い合わせください。
 総務省地デジチューナー支援実施センター
 平日 9:00～21:00 土曜・日曜、祝日 9:00～18:00

【NHK放送受信料全額免除世帯の方への支援】

ナビダイヤル 0570-033840 または 03-4334-2668 FAX 03-5304-2011

【町民税非課税世帯の方への支援】

ナビダイヤル 0570-023724 または 03-4334-2669 FAX 03-5304-2011



地デジ簡易チューナー（例）

⚠️地デジ詐欺にご注意ください 国や放送局が工事代金を請求することは一切ありませんのでご注意ください！

12月19日、立正佼成会会津教会（天海千陽教会会長）より、11月13日に開催したチャリティイベントの収益金10万円を町にご寄付いただきました。
 立正佼成会会津教会田島支部の白岩佐江子支部長と小椋光子主任が町長

12月5日、「山口郵便局長杯ゴルフ大会」の参加者の皆さまから寄せられた善意3万7000円を町にご寄付いただきました。
 山口郵便局の佐野正好局長が町長室を訪れ、「豪雨災害の復旧のために役立ててください」と大宅町長に寄付金を手渡されました。



寄付
ありがとう
びんごころ

町民の皆さんの声を 町政に活かします！

ふれあい懇談会「ようこそ町長室へ」

町では、町民の参加と協働による暮らしやすい地域社会を築くため、まちづくりの主役である町民の皆さんから身近な問題やまちづくりに関する提言・意見などをお聞きし、地域の課題解決や町政に反映させたいと考えています。

町民の方や町に縁のある個人や団体であれば、どなたでも参加できます。今回は、下記日程により実施いたしますのでお気軽にお申し込みください。

■実施日と場所

1月19日(木) 10:00～12:00 館岩総合支所
 1月19日(木) 14:00～16:00 南郷総合支所
 ※来月は、本庁、伊南総合支所で実施する予定です。

■申込み・問合せ先（事前申し込みが必要です）

午前実施分 … 館岩総合支所振興課企画観光係 TEL 0241-78-3330
 午後実施分 … 南郷総合支所振興課企画観光係 TEL 0241-72-2900



12月14日、会津信用金庫田島支店の取引先でつくりだしている「田島友信会」より、10万円を町にご寄付いただきました。
 星和秀会長と佐藤和也田島支店長が町長室を訪れ、「東日本大震災と新潟・福島豪雨災害の復興に役立ててください」と大宅町長に寄付金を手渡されました。



12月14日、会津信用金庫田島支店の取引先でつくりだしている「田島友信会」より、10万円を町にご寄付いただきました。
 星和秀会長と佐藤和也田島支店長が町長室を訪れ、「東日本大震災と新潟・福島豪雨災害の復興に役立ててください」と大宅町長に寄付金を手渡されました。



まちの文芸

おくやま吟社 (田島地域)

ともかくも除染を祈る初詣
まだ当てにされるも幸や年用意
寄鍋や最後を締める餅を入れ

伊南銀杏俳句会 (伊南地域)

震の地に復興兆す帰り花
八百年歴史を秘めて銀杏散る
道祖神並ぶ野の径冬桜

南郷俳句会 (南郷地域)

方言の看護師の声冬ぬくし
一年の農も安堵と文化祭
冬木立さえぎるものは無かりけり

室井津与志

柏倉 清子

五十嵐いちお

ミエ

白

富貴

星 美恵子

河原田光子

平野恵美子

会津山口俳句会 (南郷地域)

城跡に朱をひろげたる葛紅葉
晩秋の五百羅漢に日の当り
ウインドで被り直した冬帽子

酒井 秀穂

堀田たか女

馬場 彩幸

鳴山短歌会 (田島地域)

虹色の光を包みシャボン玉
鬼らのよるこび天まで運べ

梅宮 直子

この冬の雪にセシウムなきことを
祈りてあおぐ白き満月

大竹 幸一

川面より霧は生まれて上りゆく
津波にのまれし御霊抱きて

桑原カツヨ

森の合唱団

広報みなみあいづをご愛読の皆さま、こんにちは。私たちは、団員数20名の混声合唱団『森の合唱団』です。設立は平成7年9月で、すでに16年が経過しておりますが、指揮者の荒川美和子先生、伴奏者の加藤正和先生には設立当時から今日までご指導をいただいております。

「継続は力なり」を合言葉としており、ハーモニの美しさを永遠に追求しつつも、笑い声の絶えない明るく楽しい合唱団です。また、全会津および南会津合唱祭などの行事に積極的に参加したりイベントを企画することにより、適度な緊張感を保ちながら活動を展開しています。

練習日は隔週(火曜日の午後7時から約2時間)で、御蔵入交流館で行っておりますので、興味ある方などいらっしゃいましたら、ぜひご参加

文化団体の紹介②

いただきたいと思います。

連絡先：団長 有賀 伸一 (TEL 0241-62-0703)



全会津合唱フェスティバルでの1コマ

南会津へ送る風

このコーナーではふるさと南会津会の会員の皆さんなど南会津出身の方に昔の思い出や故郷への思いなどを寄稿いただいたものを紹介します

「故郷に感謝」

千葉県千葉市 金田 良輔

伊南で生まれ育ち教育を受け温かい郷土愛にはぐくまれ、希望と夢を抱き上京し雑踏の中で半世紀以上経過しました。上京当時は米穀通帳がなければ、外食時にご飯を食べることができない時代でもありました。

昭和16年12月8日大東亜戦争が始まった翌年4月、国民学校初等科第1期生65名の入学式でした。砂利道で、着物袴で、履物は藁ゾウリ、雨の日はカラカサ下駄履き、冬はゲンペイ(藁で作った履物)で着物袴、中学卒業までの通学でした。初等科4年生時代、食糧不足により全校生徒で校庭を全部耕し、ジャガイモを収穫した事、新制中学も昭和23年頃義務教育となった第1期生です。夏は伊南川で泳ぎ、冬は裏山へ毎日スキー滑りに出かけました。初等科2年生時代、母校のシンボル大銀杏の前での集合写真を見ると、想像を絶する服装でした。また、中学1年の頃冬休みが終わると、100束ずつ縄を背負い登校したことが、我ら中学校歌の作成資金になり、伊南中学校の校歌が出来たわけです。あの有名な「荒城の月」の土井晩翠氏の作詞だったこと、作曲は信時潔氏、伊南の文化人で有力者であった、馬場洪治氏の貢献された賜物であり、戦後の混乱期にこの

ような経過で作成されたことは、私達の勤労による誇りと思っています。

目を閉じると、農家は茅葺屋根で玄関脇には牛小屋、屋根には草花が咲き、家々には梨木等の大きい木があり、土蔵があり、家の前に小川が流れ板の橋が架かっていました。伊南川の清流は、かなり水量が少なくなりましたが、母校の古町の大銀杏、四季の変化がある山々、特に尾白山の雄大さが目に浮かびます。

平成19年、町村が合併し「ふるさと南会津会」が設立され、年2回の春・秋紀行では田島、館岩、伊南、南郷の各名所、史跡等を交互に散策、各種の体験、我が郷土温泉入浴の1泊2日の団体旅行が企画されており、参加し故郷の素晴らしさに改めて感動しております。是非、皆様も参加し我が育った故郷の素晴らしさを再確認してください。私に忍耐と、根性、勇気、慰めを与えてくれました故郷への感謝の言葉です。



金田良輔さん(道城出身)

山口保育所 餅つき



今年度で閉所となる山口保育所でも恒例の餅つきが行われ、年長組の児童と保護者らが餅つきを体験しました。ついた餅は、あんこ餅やきなこ餅にしてみんなでおいしくいただきました。

凍み大根の煮物

凍み大根は、冬の寒の間に大根を軒下に干し、保存食として作っておきました。凍みでは解け、凍みでは解けを繰り返して、旨みと栄養が凝縮されたおいしい凍み大根が出来上がります。手に入りやすかった身欠きにしんと一緒にに入れて煮物として味わっていました。



【材 料】(5人分)

凍み大根 5本、じゃがいも 中5個、身欠きにしん 3本、生しいたけ 中5個、にんじん 1本、だしの素(鰹だし) 大さじ1、醤油 大さじ4、酒 大さじ1、砂糖 大さじ1

【作り方】

- ① 凍み大根を水に15分浸し戻します。水を切って1本を4~5等分に切ります。
- ② じゃがいもは食べやすい大きさに乱切りにします。
- ③ 身欠きにしんは水で洗いよごれを落とします。
- ④ しいたけはじくを切り落として、2等分にそぎ切ります。
- ⑤ にんじんは食べやすい大きさに10等分に乱切りにします。
- ⑥ 水3カップの中に凍み大根とじゃがいもを入れて10分煮ます。
- ⑦ ⑥が半煮えの頃、身欠きにしん、にんじん、しいたけを加えて10分煮ます。
- ⑧ だしの素、醤油、酒、砂糖を入れて味を調えます。

今回の先生は、荒川美和子さん(本町)です